

## ボツリヌス菌

- ・原因物質

ボツリヌス菌 (*Clostridium botulinum*)

- ・特徴

土中、海や湖の泥の中等広く分布し、特徴として空気のないところでも増殖し、強い毒素を作ります。また、熱に強い芽胞を形成するため、通常の加熱では死滅しません。

- ・原因食品

缶詰、真空パック、魚の薫製等

- ・潜伏期間

5～36時間

- ・症状

吐き気、嘔吐、脱力、意識障害、呼吸困難等